

平成 17 年 7 月 7 日

当社の石綿（アスベスト）の使用状況および健康障害状況について

昨今、大きな社会問題となっております石綿（アスベスト）に関して、当社における使用状況および健康障害状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 石綿（アスベスト）製品の製造および管理状況

当社は製品の一部であるパッキン、ガスケットの原材料として部分的に石綿を使用しておりましたが、昭和 45 年に青石綿を使用した製品の製造を中止し、平成 17 年 3 月には白石綿を使用した製品の製造を中止致しました。その間、ノンアスベスト製品を開発し、順次ノンアスベスト製品への切り替えを推進してまいりました。また、当社では茶石綿を使用した製品は製造しておりません。

事業所における作業環境に関しましては昭和 46 年以降、集塵機、局所排気装置を設置するなどの対策を実施してまいりました。また、昭和 51 年の特定化学物質等障害予防規則の改正以降、特殊健康診断を実施してまいりました。

なお、海外を含め当社グループの子会社では石綿（アスベスト）を原材料として使用したパッキン、ガスケット製品は製造しておりません。

事業所名	操業開始年	製造されたアスベスト製品	製造期間	アスベスト製品の製造状況
旧本社工場	昭和 23 年	グランドパッキン ガスケット	昭和 23 年～ 昭和 42 年	昭和 42 年 製造中止
三田工場	昭和 42 年	グランドパッキン ガスケット	昭和 42 年～ 平成 17 年 3 月	平成 17 年 3 月 製造中止

（注）上記工場の内、本社工場は昭和 42 年にパッキン、ガスケットの製造を中止いたしました。
なお、本社工場は昭和 59 年に三田工場に移転し、現在存在いたしません。

2. アスベスト疾病の発症状況

(人)

事業所	現在療養中の方	亡くなられた方	
		中皮腫	肺がん他
旧本社工場	0	0	0
三田工場	0	1	0
合計	0	1	0

- (注) 1. 対象者の人数は、昭和50年9月の特定化学物質等障害予防規則改正以降を対象としております。
2. 上記工場の内、本社工場は昭和42年にパッキン、ガスケットの製造を中止いたしました。
- なお、本社工場は昭和59年に三田工場に移転し、現在存在いたしません。

3. 工場周辺住民の問題について

事業所境界線のアスベスト粉塵濃度については、平成元年に制定された大気汚染防止法の基準を大幅に下回っております。

現在まで、工場周辺住民の方からのお問い合わせ、苦情等の問題は起きておりません。

以上